



施工業者の担当者（右）から橋の架設方法を教わる熊本高専の学生たち＝水俣市

土木技術実践学ぶ

高専生 自動車道の工事現場

水俣市

南九州西回り自動車

道の津奈木－水俣IC

（仮称）間で工事が進

む「小津奈木第2橋」

（仮称、長さ約459

㍍）の見学会が22日、

水俣市大迫の現地であ

り、熊本高専八代キャ

ンパスの学生たちが土

木技術の実践現場を学

国土交通省八代河川
国道事務所と施工業者
が土木への関心を深め
てもらおうと開き、建
築社会デザイン工学科
5年生29人が参加し
た。

学生たちは、施工途

中の橋桁（高さ約26㍍）

に上り、業者の担当者
から橋の架設方法な
どを教わった。南種隆
志さんは「現場を見る
ことで、講義で学んだ
知識の理解が深まつ
た」と話していた。26
日は同学科1年生が見
学する。

津奈木－水俣IC間
は2018年度に供用
開始予定。
(福山聰一郎)

んだ。

（仮称）間で工事が進

む「小津奈木第2橋」

（仮称、長さ約459

㍍）の見学会が22日、

水俣市大迫の現地であ

り、熊本高専八代キャ

ンパスの学生たちが土

木技術の実践現場を学